

室内空気分析結果

測定日	2009年3月3日				
空気採取時刻	11:20~11:50	窓開放時刻			
DNPH 捕集量	60.6 リットル	TENAX 捕集量	4.65 リットル		
室内温度	18.1℃	室内相対湿度	34.0%		
物質名	濃度		物質名	濃度	
	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	ppm		$\mu\text{g}/\text{m}^3$	ppm
ホルムアルデヒド	8 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 0.0062 ppm (井上の式より 25℃、50%の濃度に換算 16 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 0.0132ppm)				
アセトアルデヒド	9	0.0051	アセトン	N.D.	N.D.
アクロレイン	13	0.0055	プロピオンアルデヒド	N.D.	N.D.
クロトンアルデヒド	N.D.	N.D.	ブチルアルデヒド	N.D.	N.D.
ベンズアルデヒド	N.D.	N.D.	イソバレルアルデヒド	N.D.	N.D.
バレルアルデヒド	N.D.	N.D.	トルアルデヒド	N.D.	N.D.
ヘキサアルデヒド	4	4	2,5-ジメチルベンズアルデヒド	N.D.	N.D.
物質名	濃度		物質名	濃度	
	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	ppm		$\mu\text{g}/\text{m}^3$	ppm
ヘキサン	N.D.	N.D.	メチルエチルケトン	3.8	0.0013
エチルアセテート	4.4	0.0012	クロロホルム	0.2	0.0000
2,4-ジメチルペンタン	N.D.	N.D.	1,2-ジクロロエタン	N.D.	N.D.
1-ブタノール	2.9	0.0010	ベンゼン	1.4	0.0004
2,4,4-トリメチルペンタン	N.D.	N.D.	ヘプタン	1.2	0.0003
1,2-ジクロロプロパン	N.D.	N.D.	トリクロロエチレン	0.9	0.0002
プロモジクロロメタン	N.D.	N.D.	メチルイソブチルケトン	0.9	0.0002
トルエン	19.9	0.0052	オクタン	1.3	0.0003
ジプロモクロロメタン	0.2	0.0000	ブチルアセテート	4.7	0.0010
テトラクロロエチレン	3.2	0.0005	エチルベンゼン	9.6	0.0022
m.p-キシレン	4.3	0.0010	ノナン	1.0	0.0002
スチレン	2.3	0.0005	o-キシレン	2.4	0.0006
α -ピネン	58.9	0.0105	3-エチルトルエン	1.1	0.0002
4-エチルトルエン	N.D.	N.D.	1,3,5-トリメチルベンゼン	0.5	0.0001
2-エチルトルエン	0.3	0.0001	デカン	3.0	0.0005
β -ピネン	3.6	0.0006	1,2,4-トリメチルベンゼン	2.0	0.0004
パラジクロロベンゼン	4.7	0.0008	1,2,3-トリメチルベンゼン	1.1	0.0002
D-リモネン	21.6	0.0039	ウンデカン	1.1	0.0002
ノナナール	3.3	0.0006	1,2,4,5-テトラメチルベンゼン	N.D.	N.D.
ドデカン	1.8	0.0003	デカナール	N.D.	N.D.
トリデカン	0.6	0.0001	テトラデカン	1.7	0.0002
ペンタデカン	2.8	0.0003			
総揮発性有機化合物量	172.4 $\mu\text{g}/\text{m}^3$				
(注1) N.D.は検出されなかったことを示す。(注2) $\mu\text{g}/\text{m}^3$ からppbの換算は、1気圧23℃で計算する。					
厚生労働省の指針値 * 厚生労働省の指針値を超えた濃度					
ホルムアルデヒド:100 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ (80ppb)、アセトアルデヒド:48 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ (30ppb)、テトラクロロエチレン:240 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ (39.7ppb)、					
エチルベンゼン:3800 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ (870ppb)、キシレン:870 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ (199ppb)、スチレン:220 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ (39.7ppb)					
パラジクロロベンゼン:260 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ (68.6ppb)、ノナナール:41 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ (7ppb)					
テトラデカン:330 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ (40ppb)、揮発性有機化合物量暫定指針値:400 $\mu\text{g}/\text{m}^3$					

分析結果報告書

測定日		2009年3月3日				
空気採取時刻		11:20~11:50	窓開放時刻			
DNPH 捕集量		60.6 リットル	TENAX 捕集量	4.65 リットル		
室内温度		18.1℃	室内相対湿度		34.0%	
物質名		単位	測定結果	指針値	温度補正值	
アル デヒ ド類	ホルムアルデヒド	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	8	100	16	
		ppm	0.0062	0.080	0.013	
	アセトアルデヒド	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	9	48	—	
		ppm	0.0051	0.030	—	
V O C 類	トルエン	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	19.9	260	—	
		ppm	0.0052	0.07	—	
	テトラクロロエチレン	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	3.2	240	—	
		ppm	0.0005	0.040	—	
	キシレン	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	6.7	870	—	
		ppm	0.0016	0.199	—	
	パラジクロロベンゼン	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	4.7	240	—	
		ppm	0.0008	0.04	—	
	エチルベンゼン	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	9.6	3800	—	
		ppm	0.0022	0.870	—	
	スチレン	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	2.3	220	—	
		ppm	0.0005	0.040	—	
	ノナナール	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	3.3	41	—	
		ppm	0.0006	0.007	—	
	テトラデカン	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	1.7	330	—	
		ppm	0.0002	0.040	—	
	揮発性有機化合物量 (TVOC)		$\mu\text{g}/\text{m}^3$	172.4	400	—
	アルデヒド類捕集器具		Waters 製 DNPH XPoSure Aldehyde サンプラー			
アルデヒド類定量方法		溶媒抽出—高速液体クロマトグラフ法				
VOC類捕集器具		スペルコ製 TENEXTA 捕集管 (Gestel 加熱脱着用)				
VOC類定量方法		加熱脱着—ガスクロマトグラフ質量分析法				
備考						
(1) N.D.は検出されなかったことを示す。						
(2) $\mu\text{g}/\text{m}^3$ から ppm の換算は、1気圧 23℃で計算する。						
(3)ホルムアルデヒドの温度換算は、井上式により行い、25℃、50%の濃度を計算する。						
(4) *は、厚生労働省の指針値を超えていることを示す。						